

順天堂大学山形県人会報



この度の東日本大地震でお亡くなりになられた方にお悔やみを申し上げますと共に被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。
安否情報等は啓友会ホームページに記載されております。 <http://www.juntendo-keiyukai.com/>

山形県人会へも、啓友会、中島理事長より東日本大地震に於いて、お見舞いのお電話いただきました。温かい言葉ありがとうございました。
(県人会HPのお知らせ欄に記載されております。)

平成23年度山形県人会総会が開催されました

H23年2月19、20日置賜地区「パレス松風」にて山形県人会総会が開催され、会員の活動報告や、会計について、年間活動報告などについて活発な意見交換がなされました。また大学からのゲストには陸上部の金子今朝秋先生にお越しいただき、「順天堂大学と陸上競技部を支えて37年」と題して貴重なお話をお聞きしました。その後、懇親会では夜お遅くまでお付き合いいただき、講演では話しかれなかった裏話なども聞け、大いに盛り上がり懇親を深めました。料理もとっても美味しく、加藤副会長持参の“どぶろく”も最高でした！

準備していただきました、置賜地区会員のみなさんお疲れさまでした。
県人会HPに詳しく掲載されております。

http://www3.macbase.or.jp/~shio_t/osirase23.html

NO.5 H23年5月発行
順天堂大学山形県人会
事務局長 鈴木克美
090-1933-2855
suzukatsu@ric.hi-ho.ne.jp

会報担当 芹川武志
090-4096-0550
serikawa@tkf.att.ne.jp

山形県人会ホームページ
http://www3.macbase.or.jp/~shio_t/
会員情報の変更、新会員情報をお知らせください。

「絆」

手塚昌男さん(昭和36年卒)

大震災の影響はまだまだ予断を許さない状況にあり、その中で懸命にがんばっておられる皆様方にお見舞いと一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

私の教員生活の出発点は最上郡真室川町安楽城中学校で会った。

昭和三十六年四月一日に新庄での辞令交付式終了後校長先生に初めてお会いした。

「遠いところご苦労さん。若い力で頑張ってください。ただ安楽城は雪が多くてまだバスは途中までだし、革靴ではだめだから始業式の日に出直すように」とのこと。

六日の始業式の日には真室川駅前からバスに乗った。勿論アノラックに長靴である。やっぱり途中の小学校前で降るされた。雪道を歩くこと四十分。初任校のグラウンドは一メートルを超す雪明日からの生活が少々心細くなった。

始業式終了後に下宿に案内された。地区では比較的大きな農家のように、二階の十畳間が準備されていた。「麦飯は大丈夫か」と聞かれた。

前に下宿した女の先生は麦を全部残して一ヶ月で教員住宅に移ったとのこと。「大丈夫です」と言った。三食食べさせて頂いて下宿代三千元、ちなみに私の初任給は一万二千八百円であった。

退職して六年、今まで全く手をつけていなかった教育関係の専門書や小説、月刊誌、袋詰め資料、写真などを整理した。大学時代の古い写真を見ながら順天堂で学んだ多くのことが私のその後の生活のなかでいかに大きかったかを改めて感じた。

今私たちの周りは震災だけでなく色々な課題が山積している。今こそ県人会の絆をますます深め、県人会員みんなで母校の更なる発展を願いたいと思う。

准教授に就任！

工藤 氏(山形南高校、順大大学院H18卒 鹿屋体育大卒)

渡邊貴裕氏(山形南高校、サッカー 順大H9卒)

順天堂大学スポーツ健康科学部准教授に就任されました。

新藤一晴氏(S49卒、現順大大学院)と共に県人会を盛り上げるために山形県と大学との架け橋になってくださいます。既に山形県人会さくらキャンパス支部！?を立ち上げ、山形県出身の学生と第一回懇親会も開催され大盛り上がりようです！

(その模様は県人会HPに近日UP予定です。)

酒井貴広氏(H19卒・山形県警) 県柔道選手権優勝！(2/6)

お陰さまで県大会で優勝し、東北大会で3位になることができました。来年は全国大会出場をめざしてますます精進いたします。現在は東日本大震災で被害を受けた、岩手県にて(取材時)復興の為仕事しております。

会費納入のお願い(5000円) 振込手数料はかかりません。

H23年1月1日からは23年度分の会費になります。(今年度分会費は1/1~12/31までです。)

皆様の会費によって県人会は成り立っております。よろしくお願いたします。